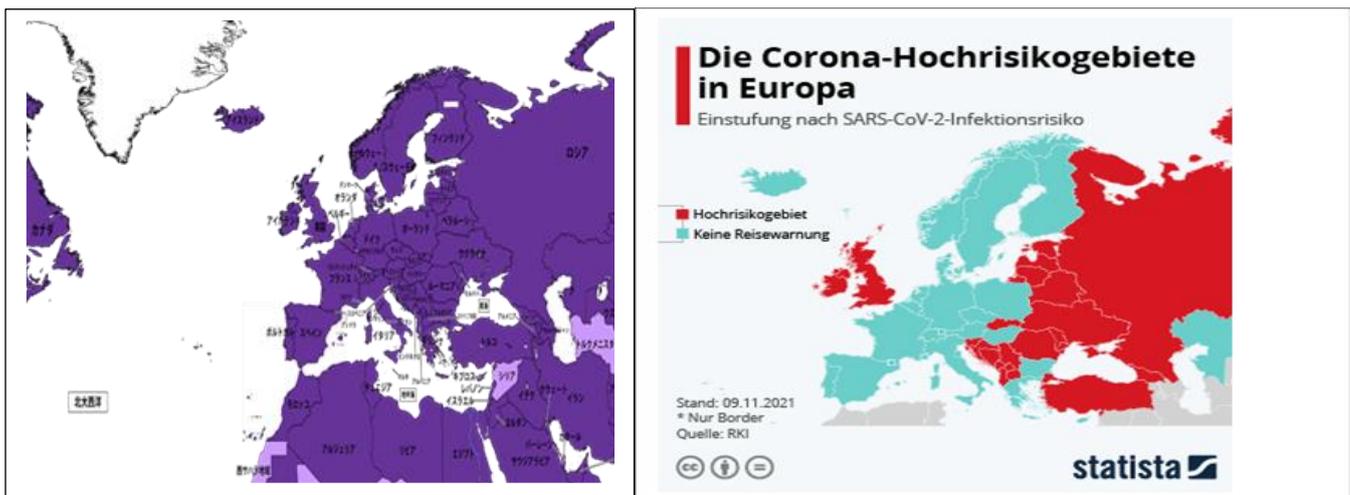


皆様 お元気ですか ご心配頂くことが多いのでコロナに関する現在の状況を欧州、日本とのデータ比較などを交えてご報告します。

オミクロン株の影響で感染者数の増加傾向が見られたドイツでは、一旦開催が許可されていたクリスマスマーケットが多く都市で中止されてしまいました。フランクフルトでは例外的に開催され、その様子をご報告しようと思ったのですが、アルコール類が提供されないなど十分な楽しさを伝えられないのでこちらはまた後日改めてレポートいたします。

大晦日恒例の花火も禁止、繁華街路上での飲酒禁止、コンサートやイベントも多くは中止あるいは入場者を半分に以下に間引く措置が取られ、間引き席を決める抽選に当たってしまった友人には、クリスマスカードの代わりに払戻し通知が届いてしまいました。11月中にメッセを二か所訪問しましたが、日本からの出張者の方は、帰国後2週間の隔離リモート勤務を覚悟の上でのドイツ出張滞在をされているとのことでした。外務省の海外渡航情報サイトではドイツを含む欧州全域が渡航中止勧告先に分類されており、社命とは言え任務を遂行される方々は、火災現場で人命救助の為には炎上家屋への突入をも躊躇しない勇敢な消防士のように本当に尊敬に値する方々だと思います。



外務省のホームページ

ドイツの市場調査会社による分析 緑の地域は旅行OK

ドイツはオミクロン株が蔓延する危険なコロナ汚染地域なのでしょうか？
外務省によれば欧州全域が不気味な紫色の

「レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」

地域に指定されています。その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。） だそうです。右側のような全く違う分析もあります。退避の可能性と言われても私はどうすればいいのでしょうかね？

昨年見送った里帰りを楽しみにしていた知人も日本から帰ってこないで欲しいと言われ寂しい年末年始を過ごすことになりました。ワクチン接種、マスク着用、手洗いなど日常生活での衛生管理、1.5mのソーシャルディスタンス保持といったコロナ対策の実施状況は

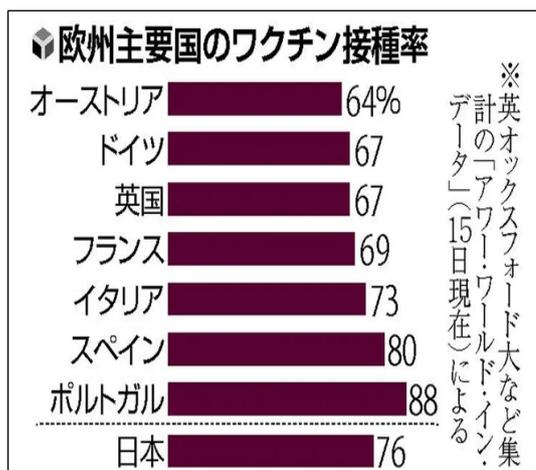
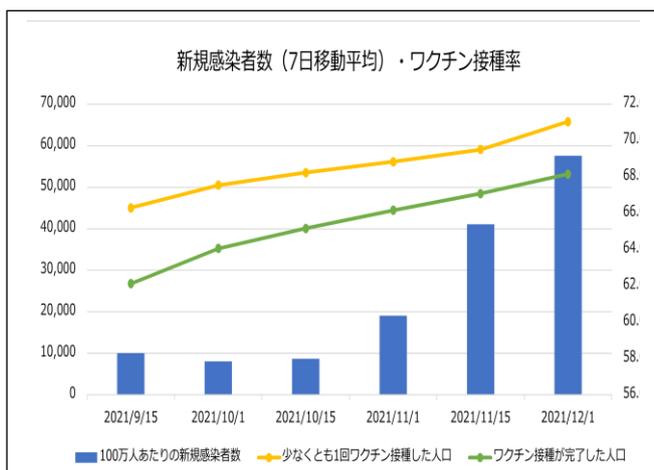
日本と変わるところは無く、握手・ハグ・頬キスで挨拶する人は皆無、代わって肘や腕を軽くタッチ、グーで突く、あるいはその振りといった挨拶が普通になりました。マスクに至ってはFFP2という医療認証のあるマスクしか許可されません。フェイスシールドや布マスクは不可です。着用義務のある場所での違反には、実際に罰金も科せられています。パンデミック以前にはマスク着用の日本人を見て病人だ、息苦しいと拒否していたドイツ人も今やFFP2マスクを全員着用しています。駅や繁華街にはそこらじゅうに監視スタッフが居ます。対策や規制はむしろ日本よりも厳しくらいだと思います。

11月に企業経営者の方々にドイツの現状について講演するという機会を頂きました。9月のドイツ下院選挙とメルケル首相の退任、シュルツ新首相の選出、日本でも報道された夏の洪水被害の状況、ロシアや中国に対する外交姿勢などをお話しましたが、コロナに対しても関心が高く、続いた質疑応答をも通じて現状を詳しく説明することで、ドイツでのビジネスに関して少しでも安心できる材料を提供することができるのだと思いました。

ドイツの現状を日本との対比で見てください。至近の日独データは以下の通りです。

国名	人口	累計感染者	死亡者累計	100万人当 死者数	ワクチン接種 率
世界全体	76.76 億人	2 億 8800 万人	544 万人	5.5 人	48.3%
EU 合計	5.12 億人	8733 万人	187 万 4 千人		70.0%
ドイツ	0.83 億人	719 万人	11 万 2 千人	21.5 人	73.5%
日本	1.23 億人	173 万人	1 万 8389 人	0.1 人	80.0%

皆さんはこの数字をどう思われますか？ 感染者、特に死者が少ない事からは間違いなく日本は世界で最もコロナ防疫に成功した国です。ファクターXなる日本人に特有の抗体の存在が指摘されていますが、私は違うと思います。コロナ以前からのマスク着用常識、整列乗車、清潔な公共スペースなど、すべてがお互いへ気遣いが基本です。これこそがファクターXであり、歴史的積み重ねでもあり、諸外国が保健行政といった政策レベルでは追従できない成熟した民度のおかげなのだと思います。



ドイツのワクチン接種率

欧州各国と日本

ポルトガルを除いて各国共 70%前後で頭打ちとなるのは医学的理由よりも感染者となって自然に抗体を獲得することを待つ方が安心と考えている自発的接種回避を選択する人が一定数居る為だと考えられます。追記 12月 31日現在ドイツ 73%日本も 80%に到達しました。



ワクチンパスポート 接種の都度ワクチン名が追記される スマホアプリの接種証明

ワクチンパスは未記入のものを薬局で買えるので、偽造が容易の為ドイツ国内ではスマホにデータに移したデジタル版しか認めない州もあります。デジタル版では元データのワクチンパスと顔写真入りの身分証明書、それを本人が薬局に持参して登録する必要がありますので偽造は基本不可能です。

ドイツで用いられているコロナ関連の用語

Dejak

感染状況の指標として

- **7日間指数** 7-Tage Inzidenz 人口10万人当りの7日間の新規感染者数
- **入院率** Hospitalisierungsrate 人口10万人当りの7日間の新規入院者数

制限処置として

- **AHA ルール** AHA-Regeln 対人間隔、手洗い、マスク着用
- **3G/2Gルール** 3G / 2G-Regeln
 - ①ワクチン接種済、②回復者、のみ、しかも ③一定時間以内のコロナテスト陰性
 - Geimpfte Genesene Getestete
- **2Gプラス 2G Plus**



FFP2 認定のマスク

心霊現象やテロリストはなぜ怖いのでしょうか？それはその正体が分からないということが大きな理由になっていると思います。ドイツの現状が安全だ、安心だ、とは申しませんが、少なくともコロナでバタバタと死者が出ているような状況ではなく、ドイツ人は普通に暮らしています。

私も先日ブースター接種を済ませました。ワクチン接種者も感染することから mRNA 型ワクチンの効果持続には限界があり欧州では9か月と認定するようです。幸いなことに接種者が感染した場合でも未接種者の場合と比べて重症化リスクは明らかに低下していることが実証されています。コロナ禍が終焉することは当分の間望めませんが、少なくとも日独双方で入国規制が緩和され、皆様と再会できる日を楽しみにしています。

内容が少し堅くなりましたので

ドイツらしい写真を送ります。年末にでかけたミュンヘンの市庁舎（左）とその地下にあるレストラン（右）です。変わったワインボトルはミュンヘンの北にあるワイン産地、フランケン地方で使われるボックスボイテルと言われるものです。

